

価値を高める
 リノベ・改修・維持管理 ～ビル・マンション改修・補修から施設・タウンマネジメントまで～

媒体概要

●発行時期:2014年9月 ●発行部数:44,000部 ●体 裁:A4変型、70ページ程度(予定)

スケジュール

●日経アーキテクチャ 9月25日号 同梱(9月24日売)
 ●日経不動産マーケット情報 10月号 同梱(9月18日売)

■申込締切日 8月 8日(金)
 ■タイアップ取材締切日 7月 25日(金)
 ■オフラインデータ締切日 9月 2日(火)
 ■オンラインデータ締切日 9月 4日(木)

メニュー & 料金 (税別)

A. 純広告

表4	1,600,000円	4色1/2ページ よこ	700,000円
表2見開き	2,800,000円	4色1/3ページ たて	450,000円
第2表2見開き	2,500,000円	白黒2/3ページ たて	600,000円
4色1ページ	1,200,000円	白黒1/2ページ よこ	500,000円
4色2/3ページ	900,000円	白黒1/3ページ たて	300,000円

※消費税別。記事体広告の取材・制作費は、基本料金:30万円/ページ(税別)となります。また、遠方取材の場合は、別途、交通費が必要となります。

出稿特典

純広告 4色1ページ以上
**【ケンプラッツ
 特別メール ヘッド広告】**

建設・不動産の総合サイト「ケンプラッツ」
 で本特別編集版のコンテンツを紹介する
 特別メールを配信。当メール内に、出稿会
 社様の製品・サービスをご紹介するヘッ
 ダ広告(38文字×6行)を掲載いたします。
 (2013年7月実績:平均クリック数700)

B. タイアップパッケージ

「トップインタビュー」または「製品フォーカスインタビュー」

- タイアップ4色2ページ
- Webサイト「ケンプラッツ」への2次掲載
 (特別編集版発行の翌月～2014年12月)

料金: **280万円** (定価610万円 [Webサイト3ヶ月掲載]のところ)

※消費税別。記事体広告の取材・制作費は、上記料金に含まれます。また、遠方取材の場合は、別途、交通費が必要となります。



出稿特典

- ①【勉強会(テーマ別分科会)への参加】
 ※勉強会については、本企画書の中面をご覧ください。
 ※全体勉強会は、ご聴講のみ(1名様)のご参加となります。また懇親会にはご参加いただけます。
- ②【特別編集版(2014年総集編)へのレビュー掲載】
- ③【ケンプラッツ 特別メール ヘッド広告】
 ※A. 純広告 4色1ページ以上の出稿特典と同内容です。

NEW
 ※2014年の新テーマです

価値を高める リノベ・改修・維持管理

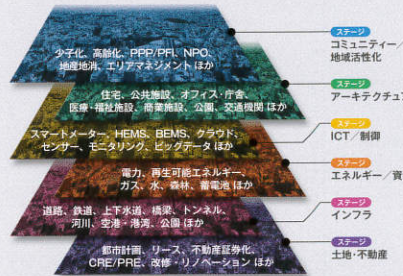
～ビル・マンション改修・補修から施設・タウンマネジメントまで～

建設市場においては、ストックをどう生かしていくかが重要な課題となっています。最近では、「省エネ改修」「BCP改修」をはじめとしたリノベーション・改修事例も増えてきました。設計者から発注者への提案も、いかに建物の価値を高めるかという視点が欠かせなくなってきました。

一方で、リノベーション・改修や維持管理については、法律や技術、コストなど、独特のチェックポイントが多々存在し、設計者の頭を悩ませているのも現状です。

そこで、2014年のプロジェクト エコー・シティでは、本テーマをシリーズに新たに加え、読者にリノベーション・改修や維持管理のプランニングをはじめ、構法や工法、マネジメントまでを含む、これからのストック活用策の情報を、この一冊にまとめて読者にお届けいたします。ぜひ皆様の建材・設備や構法・工法・技術・サービスを訴求する一助となれば幸いです。

「プロジェクト エコー・シティ」とは「エコー・シティ(ECHO CITY=Eco Conscious and Human Oriented City)」とは、「環境と人が響き合う街」という意味の造語です。街を「土地・不動産」「インフラ」「エネルギー/資源」「ICT/制御」「アーキテクチャ」「コミュニティ」など各ステージの積み重ねとして捉え直し、ステージを貫く「つながり」を訴求することによって姿を現す街が「エコー・シティ」です。そして、環境に最大限配慮しながら、そこで生活する人々や働く人々に幸せをもたらす新しい街づくりを目指すアクションが「プロジェクト エコー・シティ」です。日経BP社の建設系メディアは共同で、このアクションを推進しています。



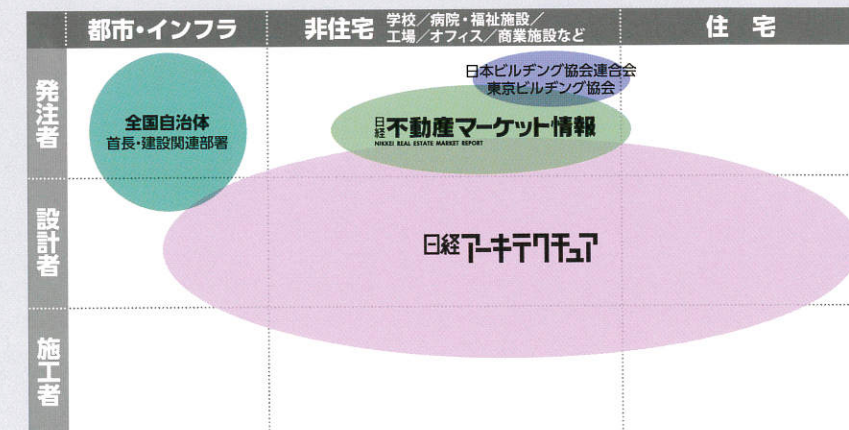
<http://kenplatz.jp/pec/>

■発行部数:約**44,000部**

- ① 日経アーキテクチャ 9/25号
 読者全数へ同梱
33,454部(設計事務所、ゼネコンなど)
 ※2012年ABC部数
- ② 日経不動産マーケット情報 10月号
 読者全数へ同梱
1,668部
 (デベロッパー、ビルオーナーなどの発注者)
- ③ 全国ビルオーナー
1,530部
 (日本ビルヂング協会連合会、東京ビルヂング協会に加盟するビルオーナー全数)
- ④ 全国自治体首長への別送
 約**1,800部**(自治体の発注者)
- ⑤ 全国自治体 建設関連部署
 約**5,000部**

■発送先

建設業に従事するプロフェッショナルに加え、
 自治体・経営者・ビルオーナーなどの発注者にもリーチ



価値を高める
 リノベ・改修・維持管理 ～ビル・マンション改修・補修から施設・タウンマネジメントまで～

編集予定

価値を高める
リノベ・改修・維持管理 ～ビル・マンション改修・補修から施設・タウンマネジメントまで～

※内容は予告なく変更になる場合がございます。

編集長からのメッセージ

《動向解説》建物用途別・課題別 リノベ対策

マンション等の集合住宅、オフィスビル、庁舎、公共施設、商業施設など建物用途や抱える課題を軸とし、それぞれの取り組みについて、事例紹介を交えながら動向を解説します。

■集合住宅の改修 ～マンション大規模修繕からデザインリノベまで～

- ▶ 長期優良化リフォーム推進事業に学ぶ
- ▶ リノベーション先進事務所に学ぶ
- 例) ブルースタジオ、アートアンドクラフト など

■オフィスビルの改修 ～省エネ/BCP改修

■商業施設の改修

- ▶ 例) LEEDを取得した「パタゴニア京都ストア」
- ▶ 例) 大規模リニューアルを進める「ららぽーとTOKYO-BAY」

■用途転用 ～人口動態、消費傾向に合わせた再編・再活用

- ▶ 法制度の課題
- ▶ 例) 庁舎から図書館へコンバージョンした「旧戸畑区役所庁舎」

■BIM活用 ～設計データを利用したライフサイクル管理

キーパーソンインタビュー(例)

■青木 茂氏 (青木茂建築工房 主宰)
 公共施設・商業施設・集合住宅など、幅広い「リファイニング建築」を手がける。

■馬場正尊氏 (オープン・エー 代表)
 「東京R不動産」運営メンバー。
 様々なパブリック空間のリノベーション提案をリードする。

■松村秀一氏 (東京大学大学院 工学系研究科 建築学専攻 教授)
 建築構法、建築生産を研究の専門とし、コンバージョン(用途転用)、住宅ストック活用などに関する提言で建設業界をリードしている。

【広告企画】

- ① 省エネ改修 建材設備ガイド
- ② BCP改修 建材設備・工法ガイド
- ③ 内装用リノベ建材 建材設備ガイド

※それぞれ別紙詳細企画書をご用意しています。広告企画には、出稿特典のバブリシティがつきます。

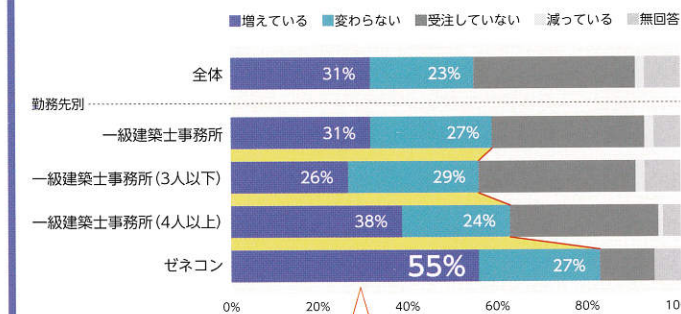
広告対象

改修・補修・リノベーションに関する、あらゆる建材・設備、技術・サービス・工法・構法が対象になります。また、新築時に導入する建材・設備なども、将来の維持管理を軽減するものとしてこの機会にPRいただければ幸いです。

- **内外装に関するもの** 外壁補修・クリーニングなどに関する製品・技術、タイル(剥落防止技術・製品)、光触媒/各種点検・モニタリング技術、各種改修工法・構法、防水技術・工法、各種内装材、水周り設備 など
- **地震対策関連** 耐震改修関連製品(耐震天井、耐震技術・工法) など
- **省エネ改修関連** LED、太陽光発電、断熱改修関連製品(サッシ、ガラス)、遮熱フィルム など
- **その他** BIM関連、各種シミュレーションソフト、木材保護塗料、解体工法・技術 など

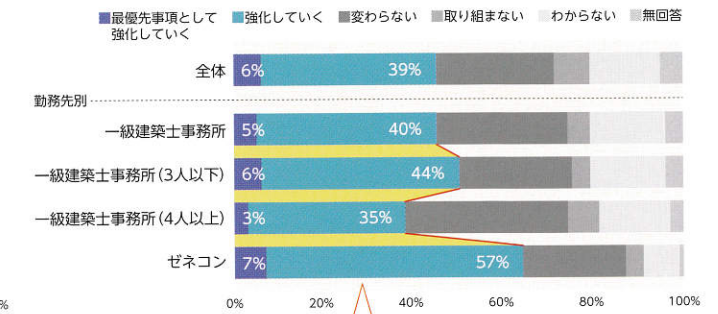
リノベーション・リフォーム・改修に対する読者ニーズが、確実に増えています。*2013年秋の日経アーキテクチュア読者調査より

非住宅分野におけるリノベーション・改修の受注件数



特にゼネコンは半数以上が受注件数増と回答しています。

リフォーム・リノベーション・改修に対する今後の取り組み



半数近くが今後、取り組みを強化していくと回答しています。

プロジェクト全体スケジュール

2014年

本誌特集・連載 建設・不動産各誌で、プロジェクト エコー・シティ関連記事や、街づくりに関する様々な業界のキーパーソンへのインタビュー等を掲載し、環境や人に配慮した街づくりの在り方を読者へ提言。

1社協賛型 特別編集版 エコー・シティに関連する様々なテーマで、協賛社様のプロダクトや概念をまとめた冊子を発行。時期は協賛社様との間で調整。

テーマ別 特別編集版 2014年の重点テーマ毎に、下記スケジュールで特別編集版を発行。(複数社協賛型) ※それぞれ個別の企画書をご用意しております。

月	特別編集版
6月	■ 施主・テナントが喜ぶ 省エネ・創エネ・蓄エネ徹底解説 (ビル編) & (住宅編) & (街づくり編)
7月	■ 防災 ～安全・安心な家、ビル、街づくり～
9月	■ 価値を高める リノベ・改修・維持管理 ～ビル・マンション改修・補修から施設・タウンマネジメントまで～

Webサイト 本誌・特別編集版に掲載した関連記事を掲載。建設・不動産の総合サイトケンプラッツの読者を中心に広い層に向けて情報発信します。
 ▶ <http://kenplatz.jp/pec/>

イベント 2月 ■ 「ECHO CITY製品大賞」贈賞式

1年間の活動の集大成

プロジェクト エコー・シティ 2014

勉強会によるマッチング・情報発信

リアルにつながるビジネスマッチングを実現

官公庁、デベロッパー、設計事務所、建設会社、メーカー、大学など、産学官のキーパーソンとリアルに“つながる”場を提供いたします。2014年は勉強会をよりパワーアップ。省エネ・創エネ・蓄エネ、防災などのテーマにフォーカスした分科会を実施し、より深いディスカッションをしていただきます。各分科会の後には、各テーマを包含した、これからの街づくりの在るべき姿を考える、全体での勉強会を開催します。

幅広いターゲットへの情報発信

産学官のキーパーソンと共に議論した勉強会の内容は、日経BP社の建設・不動産各誌をはじめ、経営者層をカバーする日経ビジネスの一部読者、全国自治体首長に対して、特別編集版として情報発信します。



2013年11月開催の勉強会の様子

- 日程 2014年11月下旬
- 場所 都内会議室

プログラム(予定)

テーマ別 分科会	
13:30 ~ 15:00	省エネ・創エネ・蓄エネ 防災
15:30 ~ 17:00	全体勉強会
17:15 ~ 19:00	懇親会

※時間、テーマは変更となる場合があります

